

Chuo-Sogyo  
Action to Quality Control

# 「安全・信頼・品質」中央総業の自信

独自の品質管理基準に準拠された施工手順・施工方法・PDCA+V意識 (Plan・Do・Check・Action=Value)他、安全管理・言葉使い・お客様への対応等各現場において、検査を実施しております。

品質管理基準は、職人個々に対する導入研修、フォローアップ研修や現地でのOJT教育、その他70項目に亘る厳しい品質管理の目が日々職人に注がれており、現場で抜打ち検査の結果、万一不良施工が発覚した場合は、その場で引張試験の実施や正方法などについて、即座にご報告、是正いたします。これはCQCS(Chuo sogyo Quality Control System)に基づく社長室直轄部署で、毎週1回の品質管理是正報告会の開催など全社的に品質管理向上のため取組んでおります。



DR1



DR2



DR3



DR4

## DRのポイント

- ①役割分担:経営メンバーと現場メンバーを分ける
- ②厳格化:必ず品質管理部が行う
- ③記録:必ず記録をとる
- ④PDCAを回す:指摘された問題をチェックする

品質管理部のある中央総業は安心・安全。

PDCA+VやOJTの実践による作業の効率化、信頼のある作業。

品質マネジメントシステムを構築、継続的に改善。

シックス・シグマ手法を基本ベースにし、PDCA+Vのサイクルを発展させMAICを活用します。この大きな特徴はM(Measurement)、A(Analysis)測定、分析に主を置いたもので、このプロセスの持続こそが、品質管理にとって重要な鍵となります。

- 1. Measurement [測定]
- 2. Analysis [分析]
- 3. Improvement [改善]
- 4. Control [改善定着の管理]

- 標準作業の定着
- 品質管理に伴う、書類の作成
- 現場における標準作業を確認・指導
- 作業内容の確認(穿孔径・穿孔長・出寸法・薬液量・引張試験)

$$V = \sum_{i=1}^n$$

$$V = \int_{-\infty}^{\infty} (x - \bar{x})^2 f(x)$$



## 標準作業の定着化

## クレーム原因の究明



標準施工技術仕様書(アンカー施工マニュアルテキスト)を使用し、標準作業を徹底していきます。

失敗を2度と起こさないため、中央総業グループウェア(Aladdin)を活用し、全社員で情報の共有化をし軽微なクレームにも対応していきます。

**Quality**

## 職人研修会の実施

## 社員教育の実施

自分の仕事に自信を持って取り組んでいける品質管理はもちろん、部署間の領域を超えた、チーム中央総業としての仕事の確立を目指す研修会・社員教育を実施しております。



シックスシグマ実践課程で生じる、ばらつきの抑制をコントロールするため、入社期間に応じた職人を対象にBATC (Basic Anchar Training Course)・AATC(Advanced Anchar Training Course)・MATC (Master Anchar Training Course)を実施。標準作業を徹底していきます。

## Advanced Six Sigma

自律的な活動の基盤構築

シックス・シグマとは


語源となっているのは、統計学における標準偏差を意味する $\sigma$ で、ある品質特性値が(平均値 $\mu$ 、標準偏差 $\sigma$ )の正規分布に従うと仮定、 $6\sigma$ の状態とは、「品質特性値が $\mu \pm 6\sigma$ の範囲の外に出る確率は100万分の3.4である」という状態。「100万回の作業を実施しても不良品の発生率を3.4回に抑える」ことへのスローガンという言葉です。



## 中央総業株式会社

お問い合わせは、

TEL.  **0120-07-1222**

FAX.  **0120-07-5585**

<http://chuo-sogyo.com/>



**Intertek**  
OHSAS18001:2007 認証取得



**Intertek**  
ISO9001:2008 認証取得  
ISO14001:2004 認証取得



014